

防災訓練

7月21日(土)に防災学習がありました。13:30から予定されていた講習会は中止となり、防災館での学習のみとなりました。参加者は総勢で36名、内6名が子供で、最近、北大阪での地震があり、防災の意識が高いのか、多い参加でした。防災館では3つのことについて、学び、体験をしました。

1つ目は、消火器の扱い方を学び、実際に消火器を使ってみました。小学生位の子供も参加して、映像の火事に対してでしたが、消火器を使った初期消火を体験しました。消火器のホースの扱いで吹き出し口付近をもって、振らないでというのが難しく、実際に体験して分かることでした。

2つ目は、救護体験でAEDの扱い方を学び、上半身の人形を使って心臓マッサージやAEDの使い方を練習しました。AEDは音声案内は日本語のみですが、扱い方が分かれば簡単に利用できるとのこと。確かに扱いは難しくはないですが、やってみないと分からないことでした。

3つ目は、地震体験でした。地震が発生した時の注意点や行動について教えていただき、震度6や7の地震を体験しました。体験は短い時間でしたが、震度7は阪神・淡路大震災での揺れでした。

震度7では机の下に隠れていても机ごと揺れ、あらためて地震の怖さを思い知りました。

体験して分かることがあると思いますので、機会がありましたら、防災館に行って、体験してみてください。



